令和５年度　総務部方針

とかち岳峯会が総本部と直結した認可団体となって１３年。日本詩吟学院が公益社団法人となり１２年となります。公益性を持った活動を行い、広く『吟道』の普及・啓発をおこない、社会の浄化に寄与することとなっています。

全国的に伝統的な芸道活動の減少化に憂慮されておりますが、とかち岳峯会においても会員の減少になかなか歯止めがかからない状況にあります。

日本の伝統文化である『吟道』を次の世代に引き継いでいく責務があり、このことを達成していくために、「会員増強」「組織強化」を重点に「一部会ひとりの増員」を目指し事業を推進いたします。

1. とかち岳峯会の組織強化（会員増強）対策
2. 一部会ひとりの増員
3. 地区・部会道場が行う事業で、会員募集に係る印刷物等及び、一般市民に参加を呼びかける広告等の費用の一部助成
4. 学童保育や学校訪問等の指導に対する交通費の一部助成
5. 会員増強プロジェクト関係・体験講座の開催
6. 詩吟ライブ公演の実施

2,　総本部及び関連組織との連携強化

1. 総本部の事業・行事への参加
2. 北海道地区吟詠大会、第１回北海道地区吟道大会への参加
3. 北海道９認可団体、道東地区各支部との交流

3,　広報誌の発行

1. 広報誌『流統』は周年記念号として発刊（次回は創立７５周年　令和７年予定）
2. とかち岳峯会だよりの発行　※３回発行予定（１号あたり６ページ予定）

第２５号　令和５年度にあたって（会長）・年間行事計画のご案内（各部）

　　　　　事務局からの連絡（常務理事）　定期総会　行事報告など

　　　　　令和４年度讃栄光（秋季審査・高段伝審査）

第２６号　春季審査会を終えて（審査部長）

　令和４年度の新入会員紹介・お悔み

　　　　　準師範・師範研修会（研修部長）・受審者の声　吟道大会案内

　　　　　北海道地区吟詠大会の結果・秋季審査吟題の発表等

　　　　　讃栄光（春季審査会・準師範合格者）

第２７号　秋季審査・高段伝審査会を終えて（審査部長）　地区吟道講座

　　　　　秋季審査を受審して・高段伝位を受審して　年頭所感（会長）

　　　　　讃栄光（秋季審査会・師範審合格者査・高段伝審査等）昇段者の声

　　　　　総本部表彰者　吟道大会を終えて

４，ホームページの充実

　　　お知らせ・活動内容状況一覧等の随時更新

５，ライブラリーの活用　資料の収集・整理等（ＶＨＳビデオテープのデジタル化）